

# 市民協働かわら版

No.66



一月二十八日(火) 令和元年度第九回「泉南・市民まちづくりサロン」が泉南市埋蔵文化財センターで開催され、四名(市民二名、職員二名)の参加でサロンが始まりました。

【共催：泉南市ABC委員会】

新年を迎え最初のサロンとなりました。令和二年が楽しい年となればいいですね。泉南市も今年で市制施行五十周年を迎えます。繊維の街として栄えた昭和、関西国際空港の街として発展した平成、令和時代がさらに住みよい街となるようにみんなで考えていきたいと思います！サロンでは楽しみながらできる街づくりについて考えていきます。

## ◎第三回市民協働啓発講座

第三回市民協働啓発講座が二月十四日(金)、埋蔵文化財センターで開催されました。「もしも、泉南市を観光という目線で考えてみたら」と題して、阪南大学国際観光学部和泉大樹准教授からご講義頂きました。観光を作る側になって楽しみながらチャレンジしようという内容です。市民と大学生が泉南市で一緒に取り組んだ事例紹介、潜在的な観光資源の捉え方など、興味深い内容に参加者も興味津々に耳を傾けていました。楽しくまちづくりを進めようとするサロンとも合致した内容でした。楽しくなければまちづくりじゃない！

## ◎ファシリティマネジメント

ファシリティマネジメント(FM)とは、各種団体が組織活動のため、施設とその環境を総合的に企画、管理、活用することです。泉南市では、平成二十七年「泉南市公共施設等ファシリティマネジメント推進基本方針」を策定し、公共施設の利用等の最適化を考えています。公共施設を核に人の繋がりを広げていくことができれば住みよい街づくりの繋がります。例えば、開かれた学校というのも楽しいと思いますか。地域のひとと子どもたちが一緒に学ぶことで地域の絆や郷土愛も強まります。そのためには市民協働の理念に基づき、みんなで考えていくことが必要です。利用促進のため、施設をより使いやすくする方策も必要です。

## ◎ムーネ

ムーネとはイタリア語でコミュニティのことです。イタリアの小さな自治共同体のこと。サロンでは、令和二年度、人の繋がりを大切にしながら街づくりを行うため、ムーネ的な地域の繋がりをもって楽しく参加できる講座を催していきたいとなりました。泉南市の歴史、文化、自然福祉など、地域の人材を活用して、繋がりを持って企画していこう。(仮)泉南ムーネと題して顔の見える楽しい講座、泉南を舞台にまちづくりを考えていきます。

## 「男里川一斉清掃」

令和二年二月十五日、男里川一斉清掃が行われました。泉南市と阪南市の市民が男里川水系を一斉に清掃します。ABC委員会は、浜区の皆さん



と一緒に、男里川河口を掃除しました。浜辺や干潟にはプラスチックをはじめ多くのゴミが打ち上がっていました。回収したゴミ袋は四十袋にもなりました。普段から清掃して頂いていることもあり、以前に比べ綺麗になっていっているのですが、小さなゴミがいっぱいあります。全て人が捨てたゴミです。最近プラスチックによる海洋汚染も深刻です。ゴミを捨てないことはもとより、ゴミを出さない社会を作っていく必要があります。一人一人が心がければ必ずゴミは減ります。男里川河口干潟には貴重な生態系が残されています。未来の子ども達に残すべき自然の宝庫です。

発行：泉南市総合政策部政策推進課

〒五九〇〇五九二 泉南市樽井一〇一

TEL:〇七二一四八三〇〇〇四

(令和二年四月七日発行)